

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2025 年 6 月 4 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

〒 007-0864

札幌市東区伏古4条4丁目1-8

氏 名

株式会社TMS工業

(代表者名) 代表取締役 加藤 勝

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画
自動車使用管理 計画
策定しましたので、次のとおり提出します。



事業の概要		6 総合工事業				
事業 の 規 模	従業員数	42	人	原油換算した	23	kl
	使用床面積	850	m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数	43	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	61	t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂
		非エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	PFC t-CO ₂	SF ₆ t-CO ₂	NF ₃ t-CO ₂	
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)			☐ 第 1 項 ☒ 第 3 項	
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)			☐ 第 1 項 ☒ 第 2 項	
計画書の担当部署		担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス				
計画期間		2025 年 4 月 1 日 ~ 2028 年 3 月 31 日				
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり				
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☒ 無				
	その他					

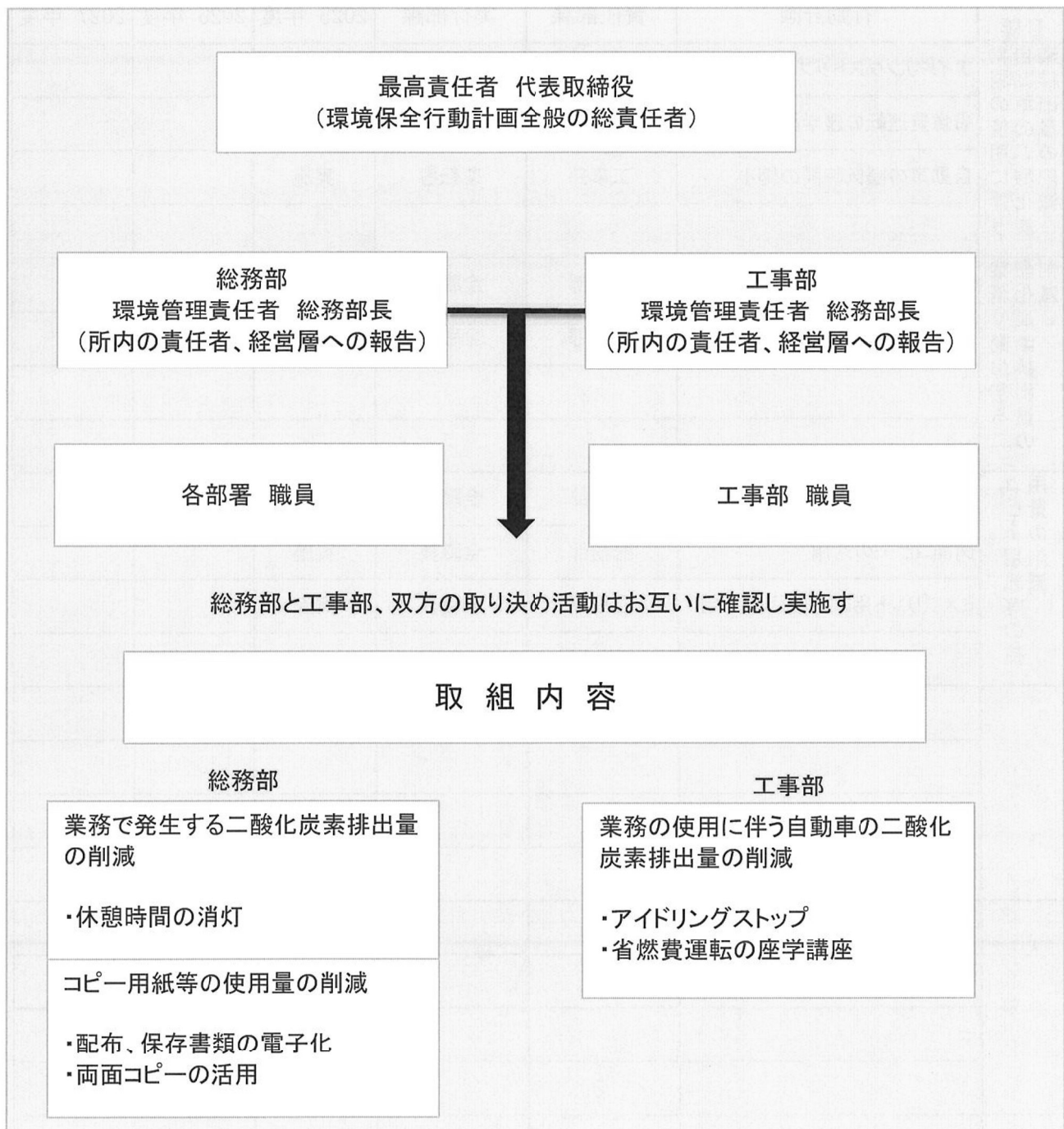
- 注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。
- 2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。
- 3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。
- 6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2025 年度	2026 年度	2027 年度
素自業務 排出車の使用 の二酸化炭素削減	アイドリングストップ	工事部	運転者	実施		
	省燃費運転の座学講座	工事部	運転者	1回以上		
	自動車の暖気時間の縮小	工事部	運転者	実施		
削減業務 で発生する 二酸化炭素削減	休憩時間の消灯	総務部	全職員	実施		
	室内温度管理の徹底	総務部	全職員	実施		
用コピー の削減 等の使	配布、保存書類の電子化	総務部	全職員	実施		
	両面コピーの活用	総務部	全職員	実施		
	ミスプリント用紙の裏面の活用	総務部	全職員	実施		

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）